

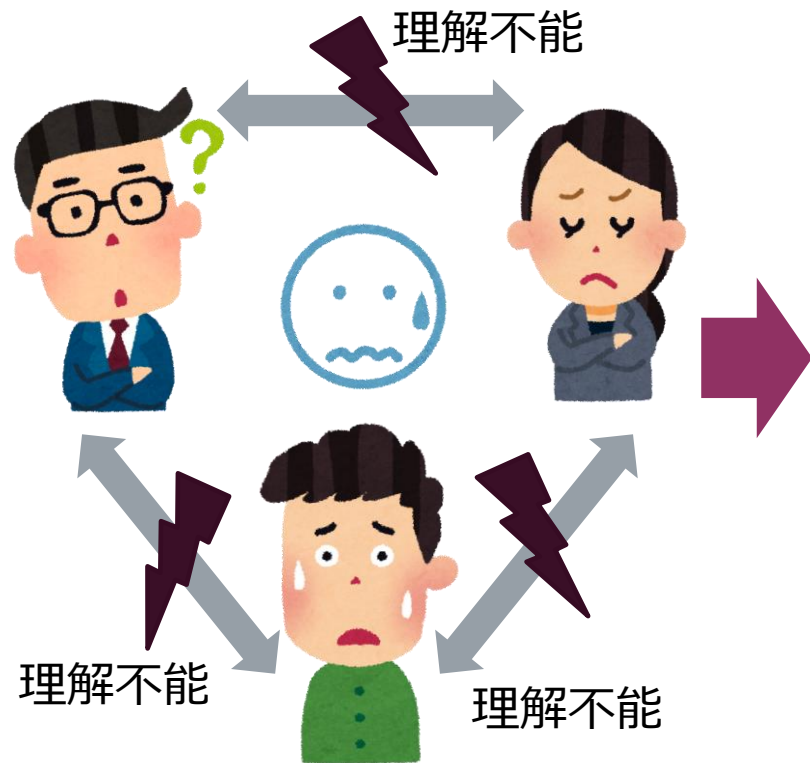
ニューロダイバーシティ環境下での コミュニケーション双方向支援

研究開発代表者 早稲田大学 大須 理英子
主たる共同研究者 福井大学 小坂 浩隆
主たる共同協力者 広島市立大学 満上 育久



現状

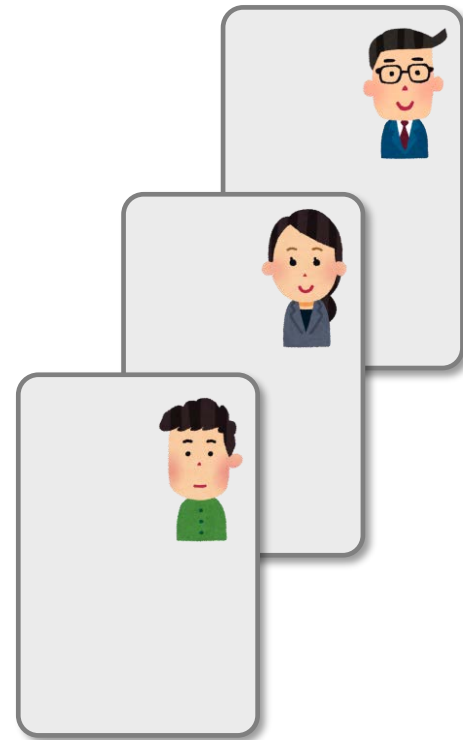
多様性が高いがウェルビーイングと生産性が低い組織



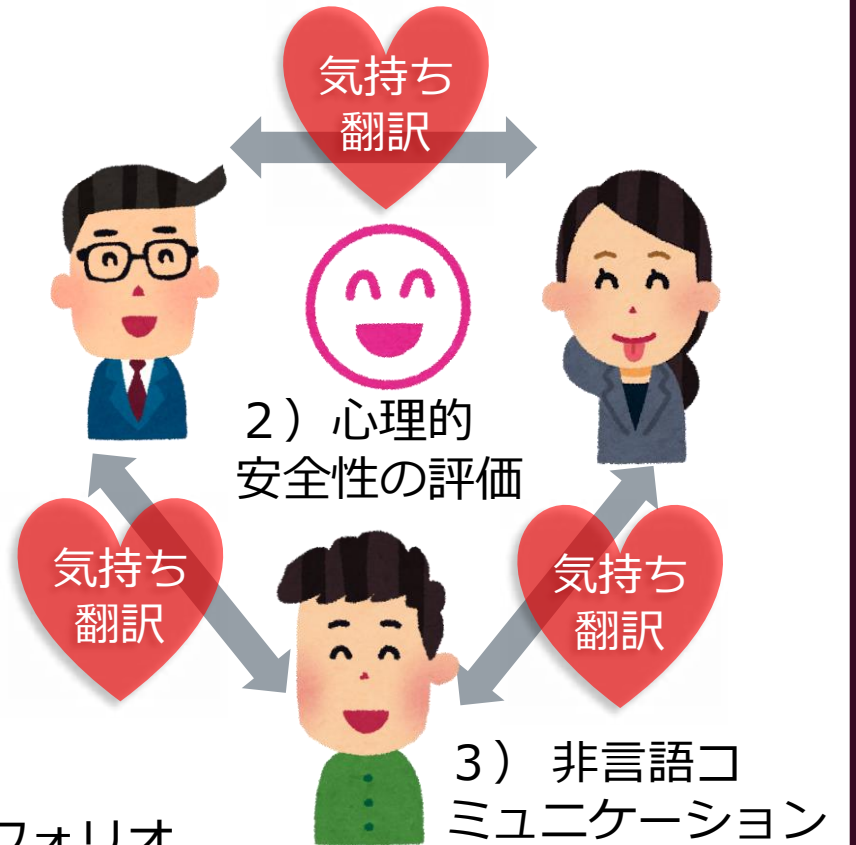
多様性 vs 心理的安全性

実現したい未来社会

多様性が高くウェルビーイングも生産性も高い「幸せな組織」



1) 認知特性のポートフォリオ & 組織の認知的多様性の評価



2) 心理的安全性の評価

3) 非言語コミュニケーションシグナルの翻訳

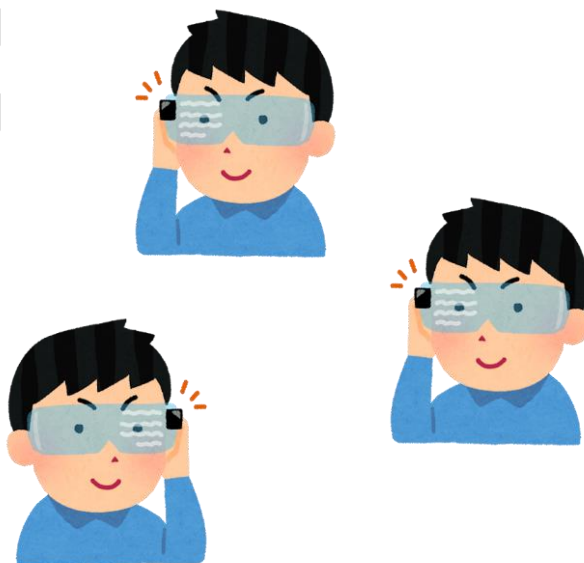
多様性 & 心理的安全性





社会実装：リアルタイム翻訳装置

- 非言語コミュニケーションシグナルの双方向翻訳装置
- 目の前の人の情報を教えてくれるウェアラブルシステム
 - アセスメント情報
 - 心理的安全性（視線・生理指標から推定）
- TDがASDを理解するために着用
- ASDがTDを理解するために着用



コミュニケーション双方向支援の例



相互理解のコア技術（TDがASDを・ASDがTDを・自分自身を）

感じる世界の相互理解



360度画像でリアルな場면을体験
視線を理解（視線の誤解を解く）
情動を理解（心理的安全性）

情報入力



情報出力

内部状態

表現する世界の相互理解



感情表現の不一致を体験



動作解析による
内部状態の推定

価値観や志向性の相互理解

楽しい	つまらない
ひとりで	いっしょに
パーティー	



潜在連合テストによるコミュニケーションとウェルビーイングのアセスメント



サーマルカメラによる呼吸推定

生体指標による
心理的安全性の推定



企業との連携

- 企業への橋渡し

Step 1) コンサル・研修

Step 2) 企業への実機導入

- 社員への試験的導入に興味がある企業
研修・アセスメント


- 起業

社員研修システム

体験装置




Neurodiversity
at work




ニューロダイバーシティ
推進プログラム

企業の認知的多様性と心理的安全性の両方を同時に高め、変化や逆境に強いイノベティブな組織となるためのトータルプログラムです。



エグゼクティブコーチング

ニューロダイバーシティの知見に基づく、トップエグゼクティブのための特別なコーチングセッションです。人間理解パラダイムの変容とマネジメントスタイルの科学的ブラッシュアップを同時に実現することを目的としています。



研修、講演

ニューロダイバーシティに関する各種研修をご提供しています。(EX: ニューロダイバーシティ入門講座、管理職向けマネジメント研修、経営層向け脳・神経科学リテラシー研修 など)

わたしたちのサークル